

みなしご通信



九州縦断TNR 644匹手術



↑右上から時計回りに、鹿児島、宮崎、水俣、佐賀での記念写真

12月10日鹿児島TNR一斉（鹿屋市田崎町）L OVEプロジェクト主催。ドックランの一部を借りて始まりました。初めてなのにスムーズに済みました。11日宮崎TNR一斉

（西諸県郡高原町）咲桃虎（さくもんと）主催。会場は代表の山下さんち。宮崎市保健所から3名の職員獣医が手術の研修にきました。宮崎市も広島市と同じように職員が手術をして地域猫

14日・15日佐賀TNR一斉（清掃工場南部中継所）佐賀ほど問題がある場所ほ他にナシ。毎回問題の多い佐賀ですがだから楽しい：ってのも事実。問題をかかえた猫を集めるプロ集

感謝しています。13日熊本城北TNR一斉（山鹿市・水辺の学習館）熊本県民はおとなしくて我慢強い人が多いですがTNRとなると話は違ってみんな命を賭けて臨みます。いつもきれいで使いやすいところを借りてくれてホント

12日水俣TNR一斉。会場はいつもの八幡神社の参集殿。普段は結婚式とか執り行うところでした。借りる方も貸す方もすごい。九州各地のボランティアさんたちのお蔭で6日間で644匹のTNRを済ませることができました。うち♀が442匹。春にはザッと2500匹もの子猫が生まれたい。大成功じゃない？

崎市素晴らしい！



▲カラスを嫌う人が結構います。私は大好き♪ゆうちゃんがよくやく新しい人工芝に慣れたみたいねッ！怖いと死んだふりをするし、一生懸命生きています。皆さんも観察してみてください？結構かわいいですよ♪

見学NG理由

犬猫みなしご救援隊の保護育成施設には広島本部と栃木拠点を合わせると1500匹を超える犬猫など多くの命が暮らしております。そのすべてが行き場を失くした子たちでその多くが心や体に傷を持っています。私にはこの子たちの命を守る義務があります。広島と栃木でうちの者たちはこの子たちを安全にお世話する

ため365日24時間滅私奉公で働いております。私たちが厳しく真面目に飼養管理しているからこそ多頭飼養許可も出てセンター全頭引き出し：という大きな活動も広島市や広島県から快諾してもらっているのです。野犬、虐待を受けていた犬、飼い主に先立たれた猫、エサやりに裏切られた猫、エサやりにこまれた猫：この子たちは知らない人が来たら驚きパニックになります。私はこの子たちの心を守るため【一般見学お断り】としています。でも「見学したい」という人があとを絶ちません。見てみたい気持ちはわかりますがうちの子たちの事情もお察しください。「見学してから寄付するかどうか考える」と言われることもよくあります。【行き場のない子に安住の場を】この理念が今後も揺らぐことはありません。なぜなら私は人間の為に動物愛護をやっていないので。

無責任な餌やり

うちが猫全頭を引き出すことが周知されてセンターに持ち込まれる猫が増えました。新しく持ち込むようになったヤツは無責任な餌やりです。近隣住民から餌をやるな！と言われ今までは野山や公園に捨てに行っていたのだが殺処分しないならじゃあセンターへ：と持ち込むようになったヤツです。

ですが私は本気で思っています。『ほら：うちに来て良かったろ』。『殺処分しないからセンターへ連れていく』こんな安易な考えしかできんエサやりに安いエサをまかれて生きていくぐらいなら超多頭じゃけどうちに来たほうがよっぽどマシじゃから。

広島市動物管理センターの阿部獣医です。犬猫みなしご救援隊は、同センター



広島県三原市で愛護をやっているクソババアが「犬猫みなしご救援隊に直接連れて行く」と終生の費用がかかるけどセンターに持ち込むとタダで済む」と言っているそう。私はそれもええじゃない、と思います。所詮その程度の考えしかできん人にお世話をされる猫も哀れ。それならうちに来たほうがええじゃん♪

命を助けるなら

犬の一番の幸せは飼い主のそばで安心してぐっすり眠ることです。もし、近所に太陽も当たらないようなところでつなぎっぱで飼われている犬がいるならぜひひ助けてあげてください。どうやって助けるか：一番いいのはそんな不憫な場所から助け出してあなたが飼

内で譲渡対象として保護管理している犬猫のフードとペットシーツの支援も行っており、ペットシーツは皆さまからの支援助資のおすそ分け。お礼の写真を撮って送ってくれ、と阿部ちゃ

「犬は助けたいけど私は飼えない」と言っている子に対して「お金も出せない」これはちよつと身勝手ですね。命を助けたいなら何かやらなきゃ。何かひとつでも犠牲にして立ち向かわなきゃ。自分は何もしないで愛護ボランティアに丸投げ、これは一番やってはいけないこと。世の中持ちつ持たれつです。持ちつ持たれつ：でやってたら世の中の愛護ボランティアさんはみんな過労と金欠で倒れてしまいます。

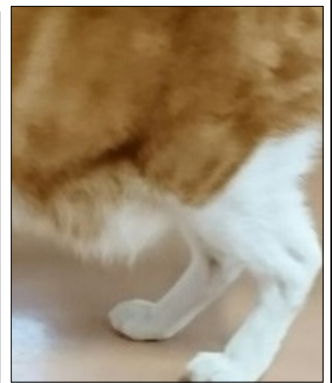
うこと。飼うつもりで助け出したのなら私はいつでも相談に乗ります。

「犬は助けたいけど私は飼えない」と言っている子に対して「お金も出せない」これはちよつと身勝手ですね。命を助けたいなら何かやらなきゃ。何かひとつでも犠牲にして立ち向かわなきゃ。自分は何もしないで愛護ボランティアに丸投げ、これは一番やってはいけないこと。世の中持ちつ持たれつです。持ちつ持たれつ：でやってたら世の中の愛護ボランティアさんはみんな過労と金欠で倒れてしまいます。

「中谷さんは倒れないのですか？」うん：まあね。私は厳しいので、丸投げ依頼なんてハナから聞きもしないからね。

んに頼んだら神妙な写真が届きました(笑)

「犬猫みなしご救援隊の支援者の皆さま、この度はセンターにおすそ分けいただきありがとうございます。た」とのことです。



猫のぼよん

チロルの下腹部、ぼよんと垂れさがってますでしょ。これは脂肪袋。「ダイエツトさせなきゃ」と言う人がいますが間違い！猫の先祖はリビアヤマネコ。砂漠の生き物で、ラクダの背中と猫の下腹部には過酷な砂漠で生き残るために脂肪をためる袋があるのです。

今後の予定

- 1月29日 岡山TNR
- 31日 鹿児島県南九州市TNR
- 2月1日 鹿屋TNR
- 2日 宮崎TNR
- 5日 埼玉県熊谷市トクショー
- 7日 東京都足立区猫捕獲
- 11日 栃木拠点TNR
- 17日 埼玉県草加市の青柳中で授業
- 19日 広島TNR

NPO法人 (特定非営利活動法人)
犬猫みなしご救援隊
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊
〒731-0234
広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2
TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

みなしご通信のバックナンバーは、公式ページ
(http://www.minashigo.jp/newpaper/index.html)に掲載しております。

スマホをかざすだけで募金ができる
かざして募金
Just Giving

ソフトバンクの「かざして募金」、ジャストギビングで寄付ができます。
(http://justgiving.jp/p/1281) 皆さまからのご支援、よろしくお願いいたします。